平成20年度事務事業評価表		担当	教育委員	会 学	校給食課	内線等	66-1800
事務事業名	事務事業名			送事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置			(該当し	ない事	事業については記	己人不要	です。)
基本目標	基本目標 4.豊かな心と創造		むまちづくり	施策名	<u> </u>	学校教育	Î
基本目標、施策に対する貢献度			2 点 施5	策の達用	成にある程度効果	果があっ	た
市長マニフェスト				-			
市長マニフェストの執行状況					-		

事務事業の内容

対象(受益者)		登益者)	小中学校・保育園の児童、生徒に
手 段 学校給食の配送・回収を適切に実施し		学校給食の配送・回収を適切に実施し	
	成果、	目標	安全かつ適時・適温の給食を効率的に提供する

成果指標

成果指標名	給食センター費に占める割合		委託	委託料の1台金額の変化	
成果指標の 説明			平成19年度1台単価に対する各年度1台単価の割合 (各年度1台単価/平成19年度1台単価)×100		
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度流	央算(実績)	平成21年度予算(計画)	
成果指標	25.74%	24.87%		25.05%	
成果指標	100%	99.	98%	99.98%	

事業の概要

項 目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画	
給食配送委託 台数	9台 (うち5台は11カ月)	9台 (うち5台は11カ月)	9台 (うち5台は11カ月)	
給食配送委託 料	56,294,700円	56,266,560円	56,267,000円	
1台単価	年 6,514,200円	年 6,512,940円	年 6,512,940円	
給食センター 費 218,685,466円		226,248,441円	224,657,000円	

事業にかかる人工、人件費(共済費を含む。)

(単位:人)

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位:千円)

人件費む費 財内 財源訳	事業費	58,478
	人件費	2,905
	合計	61,383
	特定財源	0
	一般財源	61,383

事業の仕分け

Α	現行どおり市が実施		給食を盛り付ける食器や食器かご、給食を運ぶための食缶や保温バット、収納するコンテナを購入し、これをトラックに積み込み各小中学校、保育園へ決められた時間に配送し、回収する事業です。 学校給食センターから、児童生徒のもとへ安全確実に配送する事業であり、学校給食を学校給食センターで調理するためには不可欠な事業である。
---	-----------	--	---

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	新学校給食センター開設(平成16年9月)以来、学校休業中の8月(保育園給食のみ)は、保育園分の4台のみの契約としている。 委託料を抑制のため配送車の使用年数を、平成18年度は6年、平成19年度は7年、平成20年度以後は8年と延ばしている。
現在の課題、 問題点	保育園の民営化で園数が減少するが、小中学校では35人学級によるクラス増や児童生 徒数に地域的な偏りがあるため、配送効率を上げるため配送ルートやコンテナ積込順など を検討する必要がある。 最近、燃料費の大きな変動により委託料増額の要望がある。
今後の改善計 画	保育園数の減、小中学校のクラス増に対応するため、配送車台数、配送ルートの見直し をする予定である。